

# 昌子の広場 第9報

和泉市市議会議員無所属市民派

小林昌子

和泉市緑ヶ丘2-13-10

Tel 0725-54-2626

Email masakokob@yahoo.co.jp

<http://www.geocities.co.jp/NatureLand/7809/>

ホームページもご覧下さい

yahooで小林昌子で検索出来ます。



## 目次

・新年にあたって	P1
・和泉市の財政状況	P2-3
・第4回定例議会一般質問	P4-7
・昌子の広場	P8

「戦」「乱」「崩」に表される一年でなく、当たり前前かがい前か出来る世の中であって欲しいと願っています。今年もどうぞ宜しくお願い致します。



昨年は初当選の最初の年でもあり、とまどいの多い一年でしたが自分なりに精一杯頑張れたと思っています。選挙の公約であった「議会に市民の声を、議会の情報を市民に」を少しでも達成すべく

- ・全ての議会で一般質問(4回の定例議会で13項目について質問)
  - 第1回 市民参加のまち作り、循環型社会の構築について、入学説明会について
  - 第2回 緑の基本計画について、総合治水について、自転車道について
  - 第3回 行政評価システムについて、学校給食について、NPOについて
  - 第4回 和泉市財政について、泉州東部区域農用総合整備事業について
- ・下水道値上げ、泉州東部区域拠点施設地買い上げ反対討論
- ・行政視察(長野県、東京都世田谷区、茨城県蕨市、福岡県)
- ・関連視察勉強(諫早湾、佐賀市、日本女性会議-水戸市、秋田県鷹巣町)
- ・会報発行(第9報まで発行)
- ・ホームページ開設

等を行い、少しは公約を実現できたのではと考えています。

今年は昨年に引き続きこれらの活動を続けると同時に、更に勉強を重ね行政の問題点を質し、改善できるよう頑張りたいと考えています。



# 全国自治体財政ランキング

朝日新聞から平成12年度決算による全国自治体の財政ランキングが発表されました。

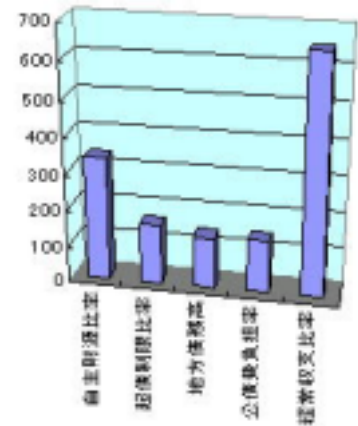
それによりますと

いくつかの指標を基に、各自治体の財政の健全さを分析した結果、財政難に列島各地の自治体があえいでいる様子が明らかとなっています。大半の自治体は景気低迷と過去の借金返済に苦しみ、国への依存を強めています。

和泉市は其中にあって

〈東京都23区を含む全国693市中の順位〉

項目	値	順位	危険ライン
一人あたり地方債残高	255千円	140	
起債制限比率	0.09	164	≧ 0.15
経常収支比率	0.947	652	≧ 0.90
公債費負担比率	0.121	145	≧ 0.15
自主財源比率	0.503	340	
地方交付税比率	0.175	292	

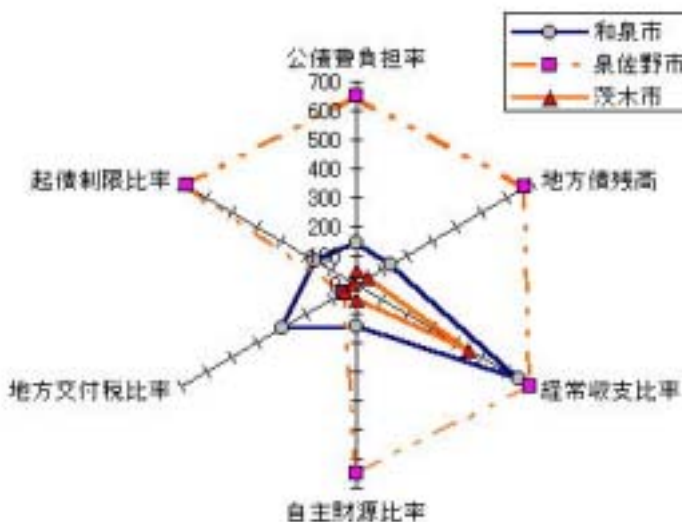


これを見ると後々の財政負担となる一人あたり地方債残高は140位と比較的健全な位置にあり、これと関連する公債費負担率、起債制限比率も同様のレベルである。しかしながら最近の急激な地方債残高の増加を考えると決して安閑としてはいけない。

一方**財政の柔軟性を示す経常収支比率は652位と全国レベルで極めて低いレベルで、財政の硬直化が進展している**事が伺える。

ついで府下の代表として3市の順位を調べると(全国692市中の順位外に行くほど悪化)

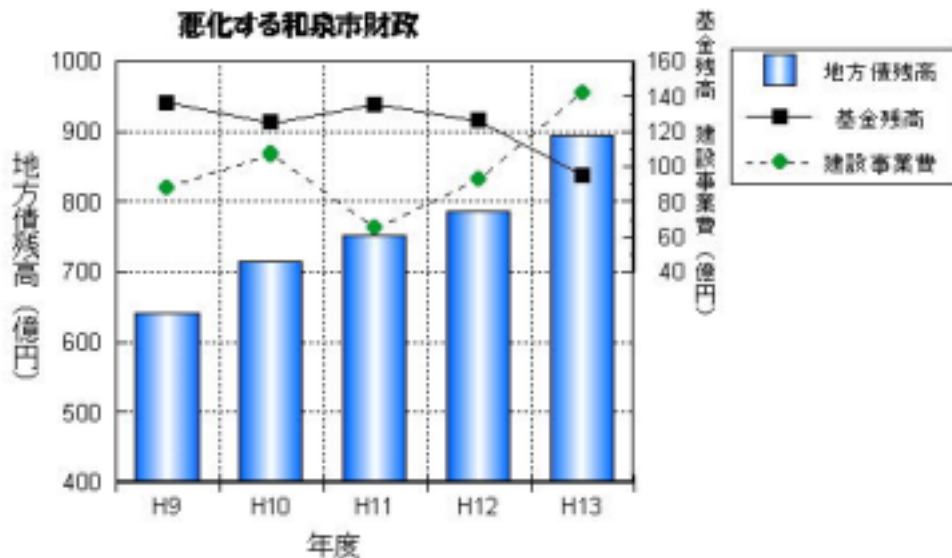
大阪府下各市の財政状況



和泉市はほぼ真ん中で、財政面でゆとりのある茨木市が中心部に位置し、最近急激に財政が悪化している泉佐野市は殆どの項目でグラフの外周近くにあり、極めて厳しい状況がよくわかる。

# 財政悪化が進む中、市は中期財政計画を公表せず

和泉市の財政は箱物建設を主体とする建設事業費の急増と、地方税の伸び悩みにより急速に悪化し、平成12年度の決算では、単年度収支は赤字となっています。

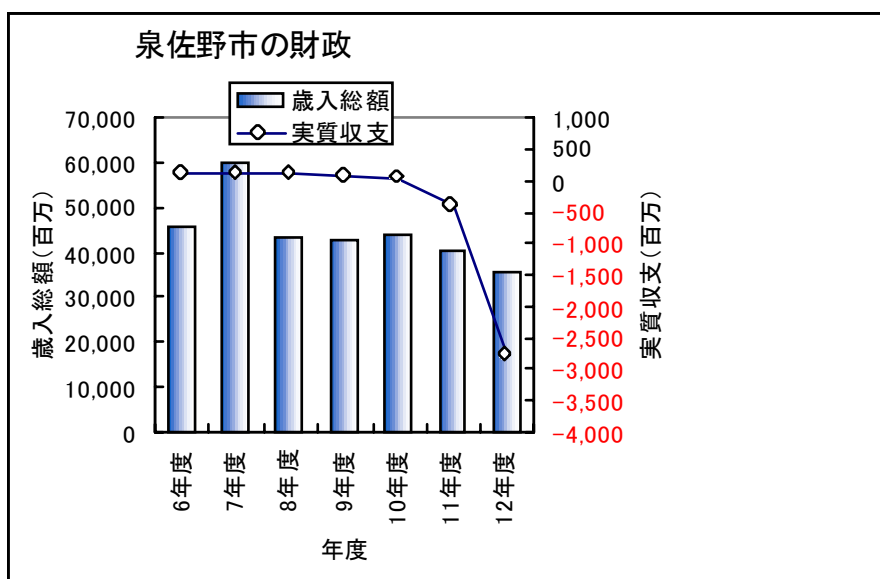


上のグラフは平成9年度から平成13年度の財政の状況を表した物ですが、**市の借金にあたる地方債(特別会計を含む)は毎年増加し、ついに900億円弱で和泉市市民一人あたり50万円強にも達している。**

これらの借り入れは現状の極めて低金利な中であっても既に調達した金利が高いこともあって、平均3.6%程度で、金利の返済も財政に大きな重荷となっている。

一方財政の穴埋めのために**貯金である基金の取り崩し**が進んでおり、**借金は増える貯金は減る**、極めて厳しい状況を迎えている。

この事態に対して和泉市に今回の定例議会で、中期の財政見通しを質したが、**内部的な検討はしているが地方財政を取り巻く環境が不透明であるとして、公表できないとの回答であった。**(詳細は後述一般質問の内容)



左図は和泉市の近隣泉佐野市の財政推移を表したものであるが、歳入の伸び悩みから急激に収支が悪化し、平成12年は30億近くの赤字を計上する事態となっている。

このように**財政は状況によって急激に悪化する危険性を持っており、当市も他山の石とすべきである。**

このようなときに**中期の財政見通しを公開しない和泉市の姿勢に大きな憤りを感じる。**

# 日本女性会議、世界湖沼会議に参加



平成13年9月28日、29日茨城県水戸市で開かれた日本女性会議2001みとに参加しました。

「世紀を拓こう、あなたと借りに」をテーマに開かれました。日本女性会議は、1975年の「国際婦人年」とこれに続く「国連婦人の十年」を記念し、「毎年全国的な規模で開催されている会議です。」

「日本女性会議2001みと」は、第18回にあたり、21世紀最初の会議は「世紀を拓こうあなたとともに」をテーマに、これまでの日本女性会議の成果を受け継ぎ全国から幅広い層の参加を得て、女性問題の解決に向けてともに考え、話し合い、男女共同参画社会を実現するための会議です。

## 日本女性会議2001みと宣言

日本女性会議2001みとは、「世紀を拓こうあなたと借りに」をテーマに、9月28日・29日水戸市で開催されました。この9月28日を「水戸市男女平等参画基本条例の施行日」として、私たち市民は皆様をお迎えしました。

21世紀最初の年、私たちはこの会議で、山積する課題をもに考え、話し合いました。その結果、男女平等社会づくりが、あらゆる分野での問題を解決する鍵であるとの確信を得ました。平等・創造・平和の理念のもとに、人権を尊重し、人と人とが育ちあえることを願い、水戸宣言を行いました。

第8代国連高等難民弁務官  
緒方貞子さんより励ましのメッセージを頂きました。



第9回世界湖沼会議が平成13年11月11日から16日にかけて滋賀県で開催され、それに参加してきました。今回のテーマは「湖沼をめぐる命とへのパートナーシップ」地球淡水資源の保全と回復の実現に向けて。

世界湖沼会議は、湖沼の環境問題の解決のためには、研究者、行政、市民が手を携えて取り組まなければならないという考えのもとに、1984年に滋賀の地で発足したものです。

それから17年の間に世界各地で8回の会議が開かれ、それぞれに成果を納めてきました。しかし、その間のさまざまな努力にもかかわらず、世界各地の湖沼を中心とする陸水域においては、汚染や汚濁が進み、水資源の量的・質的な損失を招いていることはもちろん、そこに存在する生態系に影響を与え、その周辺の人間の暮らしや文化に対しても、いろいろな影響を与えてきています。

また、淡水資源の重要性はますます増大しているにもかかわらず地球上の多くの水域において、極めて近い将来にその量的・質的枯渇が起こり、人類の生存を直接に脅かすことが大きく懸念されています。

したがって、陸水域の環境保全を図っていくためには、市民・産業関係者・研究者・行政関係者などの陸水域、いやその流域圏にかかわる関係者がともに手を携えて知恵を出し合い、具体的な保全活動を作り上げていくことが急務となっています。



# 第4回定例議会報告

第4回定例議会で財政及び泉州東部農用地開発について一般質問を行いました。以下はその要旨です。

<和泉市の財政について>

[質問1] 平成12年度決算全国自治体財政ランキングについて

一般の朝日新聞の平成12年度各市の普通会計決算の集計結果によると、和泉市は**財政の弾力性を表す経常収支比率は、94.7%で693市中652位、自主財源比率も50.3%で340位と財政の硬直化が進んでいる**と考えられます。このような状況をどのように考えるかお伺いします。

[質問2] 財政の中期見通しについて

[回答]

本市財政の現状は、平成12年度決算で市税収入・地方交付税収入など一般財源の伸びが鈍化し一般財源の確保が難しい状況になってきており、実質収支額では338,880千円の黒字決算となっているものの**単年度収支額は268,926千円の赤字**となっています。厳しい状況の中ではあるが第3次総合計画に掲げる事業推進が図れているものと考えている。

次ぎに中期的な見通しについてお尋ねします。

一般の決算委員会の資料によりますと、歳入の中心である市民税の伸び悩みが顕著にみられます。

人口あたり市民税収入は平成9年をピークとして下がり続け、**平成12年は9年度に比べ91%に減少**しています。又財政の体質を表す地方債残高、及び基金残高についてですが、平成13年度見通しでは平成9年度決算に比較して**借金に当たる地方債残高は1.4倍弱(250億円の増)、蓄えに当たる基金残高が約30%減(40億円の減)であり、急速に悪化**しています。これらを状況踏まえ当市の財政の中期見通しをお尋ねします。

[再質問]

[回答]

財政課の内部資料として財政計画を策定していますが、現行制度を基本に収支見込みを立て将来の予測を行っています。

しかし昨今の本市財政状況を取り巻く環境は非常に厳しい状況となっており特に国においては構造改革、分権型社会構築に向けました制度改正も議論となっておりまして今後の税制改正・地方交付税制度の改正、さらには大阪府の財政再建プログラム・行財政計画など本市への影響の把握が難しい状況であります。

このように**将来推計もしにくい状況であり、現在のところ財政計画については、公表の考え方はありませ**

全く逆ではないかと考えます。このような不透明で且つ財政にとって厳しい条件の到来が予想される今日、先の見通しのないまま行政を運営することは不可能ではないかと考えます。総務省自治財政局が発表している平成13年3月付けの”地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会の報告書”によれば、「**地方公共団体の財政状況を住民に公表していく上で、情報を知りたい住民に見せるという受け身の姿勢ではなく、すべての住民に情報を分かりやすく提供していくという積極的な立場をとることが重要である。それが地方公共団体が説明責任(アカウンタビリティ)を積極的に果たすことに通じる**」と報告しています。

市民への説明責任をどのような形で果たされるのかお考えをお聞かせください。

[回答]

財政状況の公表につきましては、市条例に基づいて年2回公表を行っている。また予算、決算につきましても概略ではあるが、その都度、広報等を通じて掲載している。

総務省自治財政局報告書につきましては公共団体におけます総合的な財政分析に関する報告書と思われるが、バランスシートの作成などを通しての財政分析と説明責任については、国においてもより良き方法につきまして検討を重ねているところである。また、財政課が策定しております財政計画は内部資料として作成している事、また正確な情報の提供と説明責任という観点からして**将来に向けて不確定要素のある財政計画については公表は現在のところ考えていない**。

[財政要望]

この不透明な中で中期的な財政計画を積極的に市民に提供している自治体は、財政危機に直面している自治体にとどまらず、多くの自治体で行っています。

是非とも公開していただくようお願いいたします。

又、多くの自治体のHPでも**財政状況を積極的に公開している姿勢がみられます。それに比べ当市のHPには財政に関するものは全くありません**。市民と情報を共有して初めて改革が実現するものと考えます。改善を望みます。

[質問3] 地方債の借り換えについて

昨今の低金利の中にあっても、かつて発行した地方債の金利は平均3.6%程度と見られます。**他の自治体でも借り換えを積極的に行っているところ**が少なからずあると

承知しています。これら地方債の借り換えについてどのようにお考えか、お尋ねします。

[回答]

銀行からの借り入れについては償還年限の長い地方債については借り換えを実施していますが、**政府資金などについては高い金利の地方債を低い金利へ借り換えを行うことは認めれていないのが現状**であります。

地方債の借り換えは年度間負担の公平と言う観点も考慮する必要があり、現在のところ考えていない。

[質問4]納税貯蓄組合について

現在納税貯蓄組合に年間1000万円の補助金を支出していますが、横浜地裁で98年1月、神奈川県の小田原市が納税貯蓄組合に関して一定割合の交付率で補助金を支出したのを**違法とする判決が出**、これに呼応して全国の市町村では、運用の見直しや組合自体の廃止が進んでいます。既に**組合活動は形骸化しており、運用上も問題が多く、廃止すべき**と考えます。いかがお考えですか。

[回答]

納税貯蓄組合補助金の廃止については、以前に市議会からも納税貯蓄組合法を遵守すること及び補助金のあり方等についてご指摘を頂いたことがあります。

また、全国的に平成5～6年度に補助金の使途が問題となったことから、本市を始め、大阪府下のほとんどの市で減額しており、又廃止しているのは、32市中6市であります。

しかし、本市としては、**市税の収入確保全般について、納税貯蓄組合の役割が大きいものと認識しており、従って、現段階では廃止は予定していない。**

但し、補助金の交付については適正に執行されていると認識しているが、「口座振替の推進」「納付率の向上」を中心に、更なる指導を強めるべく領収書の添付並びに監査等を行い**法の趣旨を遵守するよう指導**したい。

[再質問]

徴税効果があると説明されましたが、それでは組合員の徴税率、非組合員一般の市民ですがその徴税率をお示しください。**差がありますか。**

次に補助金は適正に使用されていると説明されましたが、それはどのような手段で確認されていますか。ここに平成8年7月発行の納税貯蓄組合のしおりがあります。ここには**領収書の添付も求めていく予定となっておりますが、その後の経過**をお示しください。

[回答]

1点目の徴税率については、平成12年度決算における市民税と固定資産税の徴税率につきましては、**市全体分が96.01%で、うち組合取扱分が95.18%**である。2点目の補助金の確認については、交付申請書と実績報告書により審査確認を実施している。

しかし、平成14年度からは更に領収書の添付並びに監査等を行い法の趣旨を遵守するよう強く指導を行って参りたいと考えている。

3点目の経過については、平成9年度より領収書を添付していただくべく啓発を重ねてまいりました。

**平成14年度より領収書の添付を求めて行く所存**で

[納税貯蓄組合要望]

先般H11年度、H12年度の収支決算書を見せていただきました。組合の皆様は活動の内容を正直に報告されていきました。しかしながら、しおりにうたわれています事務費その他の費用を賄う**目的以外に明らかに支出されているものもございます。一円の無駄もなく大切に、公平に使っていただきたい**と強く要望します。

[質問4]下水道料金の徴収について

現在和泉市の下水道の水洗化率85%と聞いております。下水道工事を完了しても接続されない方の理由は様々であろうと思いますが、できるだけ接続していただき、利用していただくよう働きかけることも必要かと存じます。又**下水道を使用しながら使用料を払っていない人も**いると聞いております。

これらについて和泉市におきます水洗化率アップのため実施しておられることや、その効果をお示しください。

[下水道要望]

[回答]

平成10年度から、公共下水道整備が出来ました区域の水洗化の促進を図るため各町会長さんのご理解、ご協力を頂きながら、概ね小学校校区を定め、未水率化家屋の調査を和泉市指定排水設備工事業者協議会に委託し、未水洗化家屋の戸別訪問を行い、公共樹を点検して未届け工事の調査を行っている。

また、調査の効果ですが、平成10年度から13年度の3年間のトータル的な収入は、概算では、17,600千円位の増収となっております。このような、実績

市民の不公平感をなくすためにも、下水道に接続されている方からは使用料を頂くのは当然であります。

近隣市では投入費用の10倍以上の接続料収入を上げ

ている。見習うべきと考える。  
<泉州東部農用地について>

[質問]

和泉市農空間整備計画によれば、和泉市の農業は後継者不足、農業者の高齢化、担い手の減少に加え、耕作面積の減少が加速し、農地と宅地の混在が進むなど都市型農業の今日的課題を抱えていますと記されています。その解決のために農業の第6次産業化をはかる事となっております。

ここでは市内を北部、中部、南部と分け、それぞれの地域で農業経営の確立や農業基盤の強化、グリーンツーリズムの実践と農業の第6次産業への展開がうたわれています。

**それぞれの地域での進捗状況**をお示しいただくとともに、**南部地区で具体化されている拠点施設と上水道の施設**についてお伺いいたします。

[再質問]

[回答]

この2年間の進捗状況は、農業基盤整備として水路が48件、農道が43件、溜池が19件、改修されたほか、11年度から実施しております市内小学生による「学校教育田」が毎年度2校づつ、「農と花のまちづくり事業」は2カ年で15箇所の開設、「市民農園」においては、現在まで14箇所を開設しているうち、この2カ年で4箇所を増設した。

今後においては、こうした取り組みをさらに発展させていくと同時に、関係者と連携を図りながら、本計画に掲げられている諸施策の推進に努めて参りたいと考えている。

続きまして、小川西団地内で計画されております農業拠点施設にお答えします。

この施設は、市域全域の農業振興を図るための拠点とし、研修・交流・滞在等のできる施設として整備すべく、国・府の指導の下、種々、調査検討重ねておりますが、**先般緑資源公団より農用地造成工事の遅延通知を受けたことから、これまでの本施設への作業工程を大きく修正せざるを得なくなり早速、関係機関と協議の結果、国への補助申請を延期することとなりました。**

**また、拠点施につきましても、財政状況等を勘案しながら再度、精査・検討して参りたいと考えております。**

[再々質問]

拠点施設の主な機能として、研修、交流、滞在が考えられ、それぞれの機能を発揮するために研修室、実習室、調理室、交流ホール、直売所、宿泊施設、温浴室などを備えるとなっております。

これだけの施設を備えるには**財政的にもなかなか大変だろうと思いますが、財政的な裏付け、及び先程示され**

た利用人数、予測の根拠、活動内容などをお示ください。

又上水道については先の決算委員会で南部リージョンセンターの水道施設整備が7億円強、小川西、善正、福瀬の3団地へ給水するならば7-8億円の事業費が必要であると示されました。

農空間整備計画によりますと、全ての団地に上水が必要となる施設が計画されています。農の振興が第一の目的であるにもかかわらず、これでは**付帯する施設整備に多額の資金を要し、本来の目的である農業の振興がどのようにはかれるのかが残念ながら見えてきません。**お考えをお聞かせください。

[回答]

農林水産省の経営構造対策事業として**50%が国、残りは市負担**の補助制度となっています。

この施設の機能は、小中学生や都市住民を対象に農に関する学習プログラム等を室内で提供するための研修機能、地域食材を利用した伝統料理や創作料理また加工品の製造体験並びに農文化体験のための実習・体験機能、都市に生活する人たちが地域農業者と交流し、農村や自然の中で滞在できるような交流・滞在機能であります。

そうしたことから、当然のこととして、各団地を訪れる人たちの飲料水や、農作物の加工に使用する水の確保が必要となって参ります。

そこで、その対応策としては、上水道の確保や団地内に井戸を掘削するなどの方法が考えられるところではありますが、これについても、**費用対効果**を視野に入れた中で、各団地における土地利用計画の在り方や湧水の量など、総合的な観点から判断して参りたいと考えております。上水道の整備についてもこの一環として検討していきたい。

[再再質問]

12月12日付けの毎日新聞によると、この農道整備事業の**予定地周辺で見つかったオオタカ**の保全策が提案されているが、この対応をお尋ねしたい。

この事業実施区域でオオタカの営巣地が確認されれば、**オオタカと共存する事を基本として**、緑資源公団が主宰している委員会の提言を受け、保全対応策を講じていくものと、資源公団から伺っている。

[要望]泉州東部区域農用地整備事業は農の振興を標榜しながら、その部分が非常に希薄であり、伝わってくるのは**施設整備やその他のインフラ整備ばかり**であります。地に着いた農業者の育成及び農林業振興に力を注いでくださる事を要望いたします。

## 小林昌子の日記から

- 11/1 決算委員会傍聴、自治会館建設特別委員会
- 11/2 光明池駅駅頭会報配布、決算委員会傍聴、ピースウォーク検討会
- 11/3 健康祭り、図書館キャラバン
- 11/4 防災訓練、辻本清美氏パキスタン帰朝報告
- 11/6 ゴミ減量推進委員会
- 11/7 朝日新聞記者石森氏講演会
- 11/9 都市計画打ち合わせ
- 11/10 澤畑勉氏子供と向き合うために、チャイルドライン
- 11/11 農業祭、緑ヶ丘消防祭り
- 11/13 都市計画審議会
- 11/14 和泉中央駅頭会報配布、農業委員会
- 11/15 桃大チャペル演奏会、自治会館建設特別委員会
- 11/17 昌子の広場 万葉講座
- 11/18 槇尾川ダム定例会、大垣氏マッターホルン登頂報告
- 11/21 昌子の広場 ちぎり絵、運営委員会
- 11/22 彩生館
- 11/23 アイあいロビーフェスタ
- 11/24 アイあいロビーフェスタ
- 11/26 保育サポーター会議
- 11/27 議員運営委員会
- 11/28 和泉中央駅頭会報配布
- 11/29 和泉府中駅頭会報配布、自治会館建設特別委員会
- 11/30 商工会議所 加藤司氏
- 12/1 和泉女性100人委員会フェスタ、新谷英子ヒミコ伝説鑑賞
- 12/2 ワンワールドフェスティバル
- 12/3 和泉中央駅駅頭会報配布、ハート企画会議
- 12/4 本会議、岸和田市役所
- 12/5 民生企業委員会傍聴、折り紙教室
- 12/6 産業建設委員会傍聴
- 12/7 総務文教委員会
- 12/8 この町のかたち研究会、「アフガニスタンは今」ペンワールの会中村哲医師の緊急帰国報告会、男女共同参画社会を実現するための研修会
- 12/9 石尾っこふれあいフェスタ
- 12/10 議員運営委員会
- 12/11 本会議
- 12/13 農業委員会、自治会館建設特別委員会
- 12/14 本会議(一般質問)
- 12/15 川田悦子さんと市民派女性議員の集い
- 12/16 ピースウォーク反省会
- 12/17 本会議(一般質問)
- 12/18 寝屋川市議会見学
- 12/19 光明池駅頭会報配布、100人委員会反省会、昌子とあゆむ会運営委員会

- 12/20 小地域ネットワーク、教育委員会傍聴
- 12/22 子供の商業的性的搾取反対ワークショップin大阪
- 12/23 ピースウォーク街頭募金
- 12/24 光明池駅頭会報配布
- 12/25 コミュニティーバス体験乗車
- 12/26 昌子とあゆむ会忘年会
- 12/27-30 エル25おせち作り

## 小林昌子の事務所行事

皆さんお気軽にご参加下さい

### ★万葉の歌勉強会(14:~16:)

緑ヶ丘在住の大高さんの講師で万葉の歌の勉強会を行っています。ロマンあふれる先生の語り口はとても魅力的です。皆様もいかがですか。

- ・1/14(月) 万葉講座新年会
- ・3/9(土) 現地散策 巨勢の椿～飛鳥
- ・4/13(土) 伊勢～東海の旅
- ・5/11(土) 難波宮

参加費 3回で千円 現地散策は実費

### ★ちぎり絵教室

午に引き続きおひな様を作ります。講師は西原さんです。

- ・2/13(水) 13:~ お雛様を作しましょう

参加費は無料 教材費は実費1,300円



### ★パソコンで遊ぼう(無料)

インターネット、名刺作成などみんなで楽しく勉強しています。現在女性の方数名が楽しんでます。毎週土曜日14時~ 初めての方はご連絡ください

インターネットの設定等で困っておられる方連絡ください。お力になれるかもしれません。